

「市民の声」一覧
(教育委員会関係分 令和3年1月～3月)

年月	件名	内容 (要旨)	回答 (市の考え方)	担当部署
R3.1	中学校の給食について	<p>先日、中学校の給食の写真を見たのですが、あまりにも量が少ないようでびっくりしました。 給食があるのはありがたいのですが、育ち盛りの時期にあんまりだと思えます。</p> <p>定期的に確認はされていますか。また今後、給食とお弁当の選択ができるようになるとか、足りない場合は各家庭からおかずを持っていってもいいなどの案はありますか。</p>	<p>学校給食につきましては、文部科学省による「学校給食摂取基準」や「学校給食の標準食品構成表」に基づき、生徒1人あたり必要な栄養価や栄養量を計算して献立を作成しています。</p> <p>また、給食の量につきましては、小学生から中学生へといった成長過程に応じて、小学生(高学年)に対して、中学生に提供する給食の量は、多いものを提供しています。</p> <p>運動量や体格により生徒の食べる量は個人差もありますが、基準等に照らして適切に作成した献立の内容と量を生徒に提供することが、生徒の健全な成長及び生涯を通じた健康の保持増進につながるものと考えています。</p> <p>あまり食べない子など量が多いと感じる場合は、給食食缶から取り分ける際に少なく取り分け、一方で、よく食べる子など量が少ないと感じる場合は、当日に欠席した生徒分やあまり食べない子から生じた余りを、おかわりするなど、学校で量の調整など対応を行っています。</p> <p>なお、給食とお弁当の選択やおかずの持参につきましては、学校給食は、食育の生きた教材として位置づけられており、給食時間においては、みんなで同じ時間に同じものを食べることが重要であると考えていますので、食物アレルギーなど特段の事情がない場合には、給食を食べていただいています。</p> <p>いただきましたご意見は今後の献立作成の参考にさせていただきますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	学校給食課

「市民の声」一覧
(教育委員会関係分 令和3年1月～3月)

年月	件名	内容 (要旨)	回答 (市の考え方)	担当部署
R3.2	高丘小中一貫にともなう スクールバス導入の提 案	<p>高丘校区に小中一貫で内容も特色ある学校として開設予定ということでも期待しています。</p> <p>さらに魅力ある教育校としてすすめるにあたって、大久保駅発のスクールバスを導入できないでしょうか。 大久保各学区からの児童が希望しやすくなるとおもいます。 小学生の親は路線バス通学はとても心配だと思います。 しかも大久保駅発の神姫バスは、通学時間も本数が減り、でもとても混雑しています。</p> <p>安心して、明石市が力を入れている学校に通えるのであればもう少し希望者も増えるのではないのでしょうか。 明石市の学力向上が目に見える形で表現できることを希望しています。</p>	<p>令和3年度から高丘校区に設置する高丘小中一貫教育校は本市初の小中一貫教育校です。これまで、本市では各中学校区において小中一貫教育を進めてまいりましたが、その取組のひとつとして、この高丘小中一貫教育校が設置されます。</p> <p>今回、設置にあたりましては、その特色ある学校での教育を少しでも多くの児童生徒に提供することができるよう、通学区域特認校とし、明石市全域から通学できるものとなりました。</p> <p>高丘小中一貫教育校は大久保駅までJRが通り、そこから、本数の違いはあれど、各学校付近まで神姫バスが通っているという地域でございます。国の定める「通学区域に関する基準」には、概ね1時間以内が目安と示されていますが、明石市内からであれば、JRの最寄り駅まで15分程度歩くとしても、通学時間はおおよそ1時間以内と計算しております。</p> <p>保護者の方のご心配はごもつともではございますが、応募資格・条件の中にもありますように、「児童生徒が徒歩あるいは公共交通機関を利用し、通学できること」を前提としておりますので、現在、スクールバスを整備する予定はございません。何とぞ、ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p>	学校教育課
	小、中学生の制服につ いて	<p>女子児童のスカート制服の廃止を希望します。</p> <p>女の子らしい服装が苦手な娘を持つ母です。多感な時期に嫌がる子供にスカートを履かせているのに抵抗があります。 中学になると、それを理由に不登校になるといった話や報道を見て、心配しています。</p>	<p>現在、小・中学校における制服については、「性の多様性」からも見直しの検討を進めているところです。学校によっては、児童・生徒が主体的に話し合うとともに保護者を含めた話し合いをはじめているところもあります。もちろん、すでにスラックスの選択ができる学校もあり、学校間での情報交換を積極的に行っている状況でございます。</p> <p>こういった現状の中、直ちに全市一律での女子のスカート制服の廃止ということは考えておりません。性の多様性について学び、固定観念を問い直しながら検討してまいります。スカートを嫌がる児童生徒に対しては、性の多様性を認めるという観点から個別に相談を受けていきたいと思っておりますので、入学予定の学校にご相談ください。</p> <p>性の多様性を認め合う社会の実現に向けて、一歩ずつ取り組んでまいりたいと思っております。 ご理解たまわるようお願いいたします。</p>	学校教育課

「市民の声」一覧
(教育委員会関係分 令和3年1月～3月)

年月	件名	内容 (要旨)	回答 (市の考え方)	担当部署
	台湾産パイナップルを給食に活用できませんか	中国が輸入停止をした為に台湾産のパイナップルが売り先を失い困っているニュースがありました。 台湾は東北大震災の時に人口が少ない国なのに多額の寄付をしてくれた親日の国です。給食に台湾産のパイナップルを活用すれば助けてあげられると思います。	本市学校給食における使用食材については、小学校給食は保護者から預かった給食費で(中学校給食は無償化事業補助金で)購入することから、価格面や品質面などを総合的に踏まえながら、適正な使用食材の選定や購入に努めているところです。 ご要望いただきましたことについては、ご意見として拝聴いたしますが、学校給食の使用食材については、前述のとおり総合的な観点から選定を行っているところですので、ご理解いただけますようお願いいたします。	学校給食課
R3.3	オンライン授業	令和3年度にタブレット端末が配布されても校内の使用のみと聞きました。 新型コロナウイルスの変異株も広がり、子どもへの感染力も高く、致死率も従来の新型コロナウイルスよりも高いと言われています。 どうしてオンライン授業を取り入れないのですか。濃厚接触者になる児童や、登校に不安のある児童の学びの保障として活用すべきではないでしょうか。 双方向が難しければ、黒板を映すだけでもいいと思います。	今なお新型コロナウイルス感染拡大について先の見通せない状況です。ご指摘の通りICT機器を活用したオンライン学習は、登校できない子どもたちの学びを保证するために有効な手段のひとつだと考えています。 明石市では、昨年4月の臨時休業の際にはデジタルドリルを導入し家庭からもオンラインで学習できる環境を整えました。令和3年度からはタブレット端末を1人1台配布し、まずは、授業の中で活用を進めながら小学校1年生から中学校3年生までの発達段階に応じた正しい使い方を身につけさせることから始めようと考えています。 なお、新型コロナウイルス感染拡大で自宅待機する子どもたちや不登校の子どもたちの持ち帰りの活用については学校と協議しながら個別に対応していく予定ですので、ご理解いただけますよう、よろしくお願いします。	あかし教育研修センター
	小学校の体育の授業の肌着着用について	子どもが小学校に通っています。体育の授業で、「下着、スパッツの着用をしてはいけない」と指導を受けていると子どもから聞きました。 汗によって体を冷やさないようにと子どもから聞きましたが、夏ならまだしも運動をしたからといって冬にそこまで汗をかくのでしょうか。 現在はコロナ禍です。少し風邪をひいただけで、欠席するように言われています。 小学生の肌着の着用を認めて欲しいです。	明石市教育委員会では、体育授業において肌着の着用は禁止しておりません。当該小学校に確認したところ、「禁止はしていないが伺ったご意見を踏まえ、校内での状況を確認し、改めるべき点がある場合は改善する。」とのことでした。なお、さらに詳しい内容をお聞きになりたい場合は、当該小学校へお問い合わせください。	学校教育課